

■発行：一般財団法人 熊本市国際交流振興事業団
 〒860-0806 熊本市中央区花畑町4-18 熊本市国際交流会館
 ■Publisher: Kumamoto International Foundation
 4-18 hanabata-cho, chuouku, kumamoto city, 860-0806
 TEL: 096-359-2121 / FAX: 096-359-5783
 e-mail: pj-info@kumamoto-if.or.jp URL: http://www.kumamoto-if.or.jp/



熊本市外国人総合相談プラザ開設から1年

2019年9月1日熊本市外国人総合相談プラザ（以下、「プラザ」という）が熊本市国際交流会館2階に開設されました。プラザには、開設以来日本語・英語対応のコーディネーターが常駐し、中国語、タガログ語、ベトナム語、スペイン語等多言語相談員のほか、三者通話やテレビ会議を活用し18言語での対応を行っています。相談内容も在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て・教育等の生活全般にわたり相談を受け付けています。本稿では、開設から1年を数字で振り返ってみたいと思います。（統計データは2019年9月～2020年8月の統計）



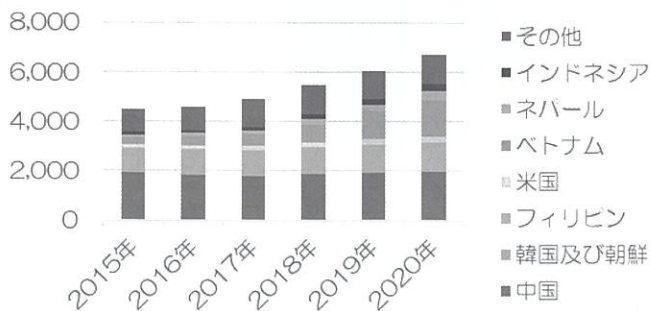
熊本市の外国人住民の状況

2016年の熊本地震以降、外国人数は急激に増加しています。2016年は4,589人でしたが、毎年、約300人（2017年）、約550人（2018年、2019年）と増え続け、2020年には6,693人となりました。（熊本市HPより）

国籍別では、中国、韓国及び朝鮮、フィリピンの順

に多かったのですが、2018年よりベトナムが中国に次いで2番目に多い国籍となり、次いでフィリピン。その他ネパール、インドネシアも増加傾向にあります。ベトナム、フィリピン、インドネシアは主に技能実習生の増加、ネパールは日本語学校への留学生が増えています。今後も農業や製造業等人手不足解消のため実習生等の増加が続くとみられ、更に外国人数は増えていくものと思います。

熊本市外国人住民数の推移



外国人総合相談プラザの状況

開設以来、相談は毎月150件前後で推移していましたが、新型コロナウイルス感染症（以下、「コロナ」という）の影響で3月、4月から対面相談が減少しています。今年度に入っての相談内容はコロナの症状に関するものが半数以上を占めています。5月になると特別定額給付金に関する相談が増え、7月に入ると生活苦による財政支援やPCR検査に関する相談など、そして8月以降は就労に関する相談が増えています。

《特集》熊本市外国人総合相談プラザ開設から1年

..... P1~2

事業紹介 ~人づくり推進事業~

..... P3

新型コロナウイルス禍での世界の生活

P4~5

目次

Contents

ちょっといわせてはいよ！《インターン活動》

..... P6

世界を知る~It know the world~

青年海外協力隊OG 濱田 真梨子さん

P7

ちょっと日本語/新ホームページ紹介/

令和2年度賛助会員

..... P8